

『第1回 MERRO 東大寺奉納学術会議』
『聖武天皇大仏造立詔宣布 天平15年(743年) 記念』
「第8回 国際先端生物学・医学・工学会議ICIBME at 東大寺 Japan」

いのち・愛と祈りのシンポジウム：
人命救援・障害の克服と生涯現役社会を目指して

趣意書

医療・環境・再生研究機構 MERRO は東大寺様にて、天平15年(743年)10月15日の「聖武天皇大仏造立詔宣布を記念して、『第1回 MERRO 東大寺奉納学術会議』『聖武天皇大仏造立詔宣布 天平15(743年)記念』「第8回 国際先端生物学・医学・工学会議ICIBME at 東大寺 Japan」 “いのち・愛と祈りのシンポジウム：人命救援・障害の克服と生涯現役社会を目指して”を開催いたします。

本会議開催にあたりまして華嚴宗大本山東大寺、華嚴宗管長・第224世東大寺別当橋村公英猊下、東大寺総合文化センター総長・東大寺長老 狹川普文長老猊下ならびに各方面の諸先生方に賜りました御力添えに心より深く御礼感謝を申し上げます。

華嚴宗大本山東大寺様におかれましては、盧舎那仏大仏造立を支えた生命共生への理念のもと東大寺福祉療育病院様を持たれ互いの命を照らしあえる福祉環境の実現に貢献されておられます。東大寺福祉療育病院様では、一人一人の個性を尊び、個々の持てる力を高める治療・療育・人材の育成をなされておられます。

私ども医療・環境・再生研究機構 MERRO は設立時より、だれ一人として取り残されることなく医学・歯学・理学・工学・薬学をなどの境界融合領域である医工学の発展の恩恵を受けられる社会の実現を目標としてまいりました。私どもの活動の一環として、最新の知見の発表、共有、および異なる研究分野の研究者のディスカッションを通し、新たな研究分野の開拓等を目的とした学術会議を開催して、世界的に著名な研究者との連携を深めております。

本会議のテーマは「人命救援・障害の克服と生涯現役社会を目指して」であります。私ども医療・環境・再生研究機構 MERRO は自然科学・人文科学・社会科学が協働し「諸問題解決の鍵は、自然科学的法則の中にある」という「自然科学デザイン理論」に基づいた次世代の学術を構築することを目指しております。心身の健康健全安寧なる社会の実現のために、新たなる試みとして著名な医科学研究者と著名な宗教者の方々のセッションを行わせて頂きます。

本会議が障害および疾病の早期発見、早期治療、予防、健康の維持増進に貢献することを強く願っています。とりわけ、自然界、動植物界、人間界すべてに本来備わっている「自然治癒力」を高める治療を中心に据えています。MERRO の治療の目的は、細胞を取り囲む物理化学的、生物学的環境を整えて細胞の活力を取り戻して自然治癒力を高め、損なわれた細胞や組織を再生活性化することで治療を実現する医科学技術の開発です。

世界保健機関（WHO）が最近報告している死因の上位 10 の中には、虚血性心疾患、脳卒中、下部気道感染症、ガンがはいっております。ガン、再生医療、脳神経分野、認知機能をベースに、専門家と医師が現在の問題の明確化、将来の見通しを分かち合い、日本における医療知識と先端医科学、生体組織工学の治療を共有します。

人間は死を免れることはできませんが、生きている間は健康で幸せな日々を送りたいと誰もが願っています。それを妨げるのは様々な疾病や外傷、そして老化です。我々が進める医療はこれらすべてを副作用なしで克服できる高い可能性を有しています。日本の叡智を結集してこうした革新的医療を中心に据え、障害の克服、生涯現役を提供できることを目指して本会議を開催致します。

MERRO の本会議の目的は、疾病や障害の治療克服のみならず、仮に障害が残っても終生安心して過ごせる場や重篤な障害を有するお子様をお持ちの御家族が心置きなく憩いの時間を過ごせる場、年齢・障害や個性にかかわらず終生学び愉しめる生涯現役社会、ソロフローからより良いチームフローの実現、そして最も大切なことは生命の希望と感動を生み出す事です。

本会議を通し、1300 年の歴史を持たれる東大寺様から一人も取り残されることのない共生共存社会の構築、未来世代の育成、人類の未来に貢献させて頂けます事を大変光栄に存じます。

開催日時：2024 年 10 月 19 日(土曜日) 午後
開催場所案：東大寺総合文化センター 金鐘ホール
特別来賓：東大寺代表様

主催：一般社団法人 医療・環境・再生研究機構 MERRO
共催：一般財団法人 MERRO 財団
 特定非営利活動法人 国際倶楽部
特別協力：東大寺
後援：